1958年12月1日創立 国際ロータリー 第2730地区

# 鹿児島南ロータリークラブ

ロータリー：変化をもたらす

2017-2018年度　国際ロータリーテーマ　2017-2018年度　RI第2730地区テーマ
「ロータリー：変化をもたらす」「ロータリーを知り、理解を深めよう」

2017-2018年度　クラブテーマ
「★楽しもう、ロータリー活動を ★友達になろう、ロータリアンと ★生涯を全うしよう、ロータリーで」

姉妹クラブ：台湾 高雄東 RC　友好クラブ：フィンランド ロヴァニエミ・サンタクロース RC　ドイツ カールスシュタット・アインシュタイン RC　宮城県多賀市 多賀城 RC

会長：上薗 真歩　会長エレクト：内田 修友　会長ノミニー：中村 佐知子　幹事：萩原 隆志

青　少　年　奉　仕　月　間

2017-2018年度　RI会長　イアン H.S. ライズリー
2017-2018年度　第2730地区ガバナー　押川 弘巳(宮崎北RC)
市内分区ガバナー補佐　丸山 修(鹿児島中央RC)　中川 大作(鹿児島東RC)

週　報
Vol.60　No.35
平成 30 年（2018 年）
5 月 16 日

【事務所】
〒890-0062 鹿児島市与次郎1丁目8-10
TEL:099(254)1117　FAX:099(254)1119
E-mail:south-rc@po.minc.ne.jp
【例会日】毎週水曜日 12:30~13:30
【例会場】サンロイヤルホテル

## 【第 2885 回例会】第 6 回クラブ協議会（新年度部門別討議）

**平成 30 年 5 月 9 日　第 2884 回例会**

［点鐘］［国歌斉唱］［ロータリーソング］奉仕の理想
［着席方法］クジ引き
［ロータリーの友紹介］川窪会員

**【入会式】**

氏　名　光岡信昭様
勤務先　鹿児島銀行鴨池支店
職業分類　地方銀行
推薦者　上薗会長、萩原幹事

**【記念品贈呈】**

［5月誕生記念品贈呈］
上川咲男会員(23日)　武井美智子会員(10日)
木脇良知会員(6日)　増田裕彦会員(10日)
中野　順会員(16日)　篠崎和敏会員(14日)

［古希祝贈呈］
東條正博会員

［出席率100％記念品贈呈］
福山智子会員（RC歴2年）

**【会長挨拶】**

鹿児島銀行の光岡さん、入会おめでとうございます。ご活躍をお祈り致します。

また、先月のライラに参加された会員の皆さん、お疲れ様でした。大変、有意義な会でした。

今月は、青少年奉仕月間です。

そこで、以前、中学時代のお茶摘みの話をしながら、青少年期において一定期間奉仕活動に汗を流すことは、必ず自他のために役に立つと申しましたが、今日はその事について、抽出して、お話をさせて頂きます。

以前、世界的に名前を馳せたアメリカのクライスラー会長リー・アイアコッカという人物を、ご記憶されている方も多いと思います。彼は、フォード社社長を解雇されたものの、次のクライスラー社では会長職として、破産寸前とまでいわれた会社を立て直し、そして、数 10 万人のアメリカ人の雇用を守り、アメリカ産業界の英雄とまで称され、世界的に有名になったわけですが、自叙伝「アイアコッカわが闘魂の経営」という本を上梓しました。当時 30 才の若輩だった私もその著書を読み、大変参考になりました。

彼は、別著　talking straight で次の趣旨のことを主張しています。

「ある一定年齢の健康な若者男女全員を、一定期間の兵役か奉仕活動に就かせるべきだ。絶対に反対運動が起きるかもしれないが、例えば、奉仕については、病院、ホスピス、福祉、環境等から選ぶ。若者は規律を知り、人生早期において生きることの意味を考えることができる。卒業も社会人になるのも遅れるが、窮めて有意義な勉強をすることになる。」

米国でも物議を醸すかもしれないこの提案を、日本国憲法上どう処理するかは大変勇気のいることですが、兵役はともかく、奉仕については、皆がもっと議論してもいいのではないかと思います。特に、ロータリーは、様々な職業の方々が奉仕とは如何にすべきかを日常考えている集団ですから、最も問題提起に相応しい組織とも言えるでしょう。

当ロータリーの青少年奉仕活動については、東條委員長をはじめ、多くの方が提案をされておりますが、先ほどのアイアコッカの考え方に原則賛成の私は、東條さんの考えにも共感を覚えます。ぜひ、一緒に日本の青少年育成のために力を合わせていきましょう。ヽ(^o^)丿

ただ、こういう問題について、日本は特有の敏感な反応をしますし、私自身も総論賛成ながら、今まで例会でお話を続けて参りました子供時代に否応なく形成されたペルソナからして、実は、各論全面賛成とは言い切れない面があるのが正直な気持ちです。幸いにして、当ロータリーは、その方面にも多岐に亘るご意見をお持ちの 1 紙 2 テレビの論客がおられますので、浅学非才な私としては、そのような賢者のご意見も賜りながら、かつ明治維新 150 週年に相応しい薩摩ならではの青少年育成の端緒ができたら幸甚と考えております。思想教育に発展しかねない課題は、こちらが良かれと思っていても、関係者にそう思って頂けない場合もあるわけで、ここは、南ロータリーの存在価値をかけて慎重に参りたいと思います。

ご清聴ありがとうございました。